

再処理・リサイクル部会
平成 29 年度 第 1 回運営小委員会 議事録

1. 日時：平成 29 年 5 月 19 日（金） 13：30～17：15
2. 場所：JAEA 東京事務所（内幸町） 26 階 第一会議室
3. 出席者：森田部会長、中村副部会長、魚住委員、大村委員、岡村委員、川久保委員、佐々木委員、三倉委員、佐藤委員、塚原委員、津幡委員、夏目委員、渡邊（記録）、
説明者：鈴木達也参与、オブザーバー：岡村泰治氏（日本原燃）、山本将寛氏（日本原燃）

4. 配布資料：

- 資料 1-0 平成 29 年度 第 1 回会合 議事次第
- 資料 1-1 平成 28 年度 第 5 回運営小委員会 議事録
- 資料 1-2 今期の運営体制・分担案
- 資料 1-3 平成 29 年度 活動計画について
- 資料 1-4 研究専門委員会 設立申請書
- 資料 1-5 福島特別プロジェクトのこれまでの取組
- 資料 1-6 SAWG フェーズ II 以降の提案（案）
- 資料 1-7 2017 年秋の大会 企画セッション提案書
- 資料 1-8 部会賞について
- 資料 1-9 ぎんぎんセミナーについて
- 資料 1-10 部会セミナーについて
- 資料 1-11 日本原子力学会誌 部会トピックスについて
- 資料 1-12 GLOBAL2017 共催について
- 資料 1-13 GLOBAL2017 若手支援について
- 資料 1-14 IPRC2018 共催について
- 資料 1-15 運営委員選挙の報告

5. 議事概要

5. 1 部会長挨拶

- ・会議の冒頭において森田部会長より挨拶があり、できるだけ開かれた部会運営を行っていききたいこと、その一環で運営小委員会議事録の公開を実施したいこと、部会員に情報を周知して意見や提案を募りながら部会運営を進めていきたいこと、等が述べられた。

5. 2 運営委員の自己紹介

- ・各委員から自己紹介があった。

5. 3 前回議事録について（報告者：渡邊委員）

- ・前回議事録が紹介された。（資料 1-1）

- ・ H29 年度予算に関し、部会員数の増減に伴い本部予算からの配分金の変動したこと、テキスト作成 WG のテキスト執筆者への謝金支払が完了したこと、ANUP2016 会議開催報告書の印刷費が H29 年度予算に盛りこまれたこと、が補足された。

5. 4 今期の運営体制・分担案について（説明者：森田部会長）

- ・ 今期の運営体制・分担案が提案された。（資料 1-2）
- ・ 中村氏が副部会長となることが承認された。各委員の分担の案が承認された。
- ・ 運営体制・分担については次回の原子力学会秋の大会で報告する。

5. 5 活動計画について（説明者：津幡委員）

- ・ H29 年度の活動計画および予算計画が報告された。（資料 1-3）
- ・ 部会セミナーの講演者調整、決定等、必要に応じて柔軟に運営小委員会を開催していく方針が確認された。

5. 6 研究専門委員会 設立申請書について（説明者：鈴木参与）

- ・ 新しい研究専門委員会「将来原子力システムのための再処理技術」の設立が提案された。（資料 1-4）
- ・ 実施内容や成果のまとめ方等について質疑が行われた結果、部会としては本研究専門委員会の設立を承認することが決定した。

5. 7 福島特別プロジェクトのこれまでの取組について（説明者：三倉委員）

- ・ これまでの取組の内容が紹介された。（資料 1-5）
- ・ 福島特別プロジェクトに部会として引き続き協力していく方針が確認された。プロジェクトの情報を得ながら、どのような形で協力できるか検討していくこととなった。

5. 8 SAWG フェーズ II 以降の提案（案）について（報告者：森田部会長）

- ・ 現状の調整状況について報告された。（資料 1-6）
- ・ 当部会に関連する内容、WG に入って頂く方にとって有意義となる内容を検討していくべきとコメントが出された。
- ・ 中村副部会長が一時的に預かり、日本原燃関係者等と調整していくこととなった。

5. 9 秋の大会 企画セッション提案書について（説明者：津幡委員）

- ・ 秋の大会の企画セッションの案が提案され、セッションタイトル（核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化～再処理・リサイクルの観点から～）および企画セッションの内容が承認された（資料 1-7）
- ・ 提案書の文章（セッションの具体的な目的、内容の部分）で適切でないと思われる表現があるため、適切な表現に見直すようコメントが出された。

5. 10 部会賞について（報告者：渡邊委員）

- ・今年度の取り組みの予定が報告された。(資料 1-8)

5. 1 1 ぎんぎんセミナーについて(説明者:大西委員)

- ・今年度の計画および名称変更について提案があった。(資料 1-9)
- ・今年度計画の提案内容が承認された。日時は 2017 年 8 月 30 日~31 日、場所は原燃テクノロジーセンターとなった。

5. 1 2 部会セミナーについて(説明者:夏目委員)

- ・今年度の計画について相談が行われた。(資料 1-10)
- ・開催時期は 12 月とすることとなった。
- ・開催場所については、蔵前会館(東工大)を含めて、都内のその他の候補地についても調査することとなった。

5. 1 3 部会等運営委員について(説明者:塚原委員)

- ・部会等運営委員の役割について説明があった。
- ・今後、部会等運営委員会での議論内容は当運営小委員会で簡単に報告頂くこととなった。

5. 1 4 本原子力学会誌 部会トピックスについて(説明者:森田部会長)

- ・部会トピックス記事の執筆依頼について紹介があり、部会の活動を紹介する記事内容の案が提案され、この内容で学会編集部へ記事執筆の提案を行うことが承認された。(資料 1-11)

5. 1 5 GLOBAL2017 共催について(報告者:津幡委員)

- ・GLOBAL2017 の共催機関に日本原子力学会が加わる申請が 2017/2/7 に完了したと報告された。(資料 1-12)

5. 1 6 GLOBAL2017 若手支援について(報告者:津幡委員)

- ・GLOBAL2017 の渡航費補助の取り組みについて報告があった。(資料 1-13)

5. 1 7 IPRC2018 共催について(報告者:津幡委員)

- ・2018 年に乾式プロセスに関する国際会議(IPRC2018)が日本で開催される。
- ・主催を日本原子力学会(担当部会は再処理・リサイクル部会)とする主催申請の状況が報告された。(資料 1-14)

5. 1 8 運営委員選挙の報告(報告者:渡邊委員)

- ・H28 年度末の選挙の実施報告があった。(資料 1-15)

5. 1 9 その他

- ・次回の運営小委員会は 7 月上旬を予定する。

以上